

人生の節目

年男のコーナー
二〇〇九 丑年

横村建設 横村 満昭



年男として原稿依頼が来ると改めてもう六〇かと認識してしまふ。振り返ってみると過去は超スピードで過ぎ去ったようだ。若いころは目が長く感じ、早く時が過ぎないかと思うこともあったが、年齢がそれなりになってくるのと全てが昔年配者から聞いていたように感じる今日である。

今年規制緩和、構造改革等により全てがスピードを持って改革され、業界内が乱れているが、振り返れば昭和四〇年代後半から六〇年代までは仕事にも遊びにも困らなかつたような気がしますが、もうあの頃は遠い昔のことかと思つて寂しい気がします。

還暦を迎えて

佛宇都組 宇都 要一



「光陰矢の如し」と言いながら、私達の都合に関係なく年月は流れいつの間にか還暦と言われる節になつてしまいました。気持ちはいすずる習慣があります。

年男つてなんだ?

佛久保工務店 永池 重久



二回目は小学校希望いっぱいだったような？三回目は力を入れている二四才、四回目は帰郷した転機の大変。

還暦に思うこと

佛一八建設 芳井 一八



新年おめでとごさいませ。自分では若いと思つていましたが、今年で還暦とは「光陰矢の如し」と言われますが、本音がどう思つても、原稿の依頼があつたとき、なにを書こうかと思つたときに、この機会に私の、宣伝をさせていただきます。

そこで、私たちは今年還暦という節目にあわせ、小学校、中学校、そして高校、それぞれお祝いを計画しております。勿論当時の皆が全員そろそろ苦もなく、中には不幸にしてこの世を去つた者もおりますが、これを機会にお互いの健康を確かめ合いながら、旧交が暖められたら良いなあと思つております。

「裏見せて表見せて散るもみじ」と言う句があります。これが単年の機年の塵や汚れは簡単に落とせるのものでありませんが、せめて同級生の間ではこの句の精神の語らひができれば、今から楽しみにしております。

ところで、今年が牛年。私達の建設業界を取り巻く経済環境は景気の悪化により、かつてない程の危機に見舞われ、二〇〇八年の世相を一字で表す漢字に「憂」が選ばれた通り、政治、経済、世相すべてにおいてめまぐるしく変化しておいでまゐる。進化論を唱えたダーウィンは「大きいものが生き残るのではありません、強いものが生き残るのでもない、変化に対応したものがだけ生き残る」と言つておられますが、時代の流れに即応した、牛歩の如く、粘り強い、一歩一歩、地に足のついた歩みが続けられておられます。

- 昭和三十六年生まれ
水口孝雄、横村満昭、吉前良一、永池重久、芳井一八、宇都要一、小森正徳、今西義丸、瀬戸口美知男、内山吉郎

- 昭和四十年生まれ
水口孝雄、横村満昭、吉前良一、永池重久、芳井一八、宇都要一、小森正徳、今西義丸、瀬戸口美知男、内山吉郎

- 昭和四十二年生まれ
水口孝雄、横村満昭、吉前良一、永池重久、芳井一八、宇都要一、小森正徳、今西義丸、瀬戸口美知男、内山吉郎

- 昭和四十四年生まれ
水口孝雄、横村満昭、吉前良一、永池重久、芳井一八、宇都要一、小森正徳、今西義丸、瀬戸口美知男、内山吉郎

平成二十一年 新春建築四団体合同賀詞交歓会
新年の門出にふさわしい盛大な催しとなつてい... 賀詞交歓会が一月五日、鹿児島サンロイヤルホテルに於いて開催され、来賓をはじめ四団体の会員らが多数出席しました。

第44回ゴルフ大会
昨年、十月二十九日秋空のもと第44回ゴルフ大会が蒲生町の鹿児島高致カントリークラブにて開催され、四十六名が参加し、優勝を深めました。



▲経営者講習会〈担当：総務委員会〉
(10月18日)

▶かごしま住まいと建築展
〈模範上様式研ませ〉〈担当：工事委員会〉
(10月17-19日)

▼建築専門業団体と建築協会との
協議会〈担当：研究開発委員会〉
(10月23日)



ゴルフ大会
〈担当：総務委員会〉
(10月29日)



▼木造住宅耐震診断新員養成講習会
〈担当：耐震改修促進小委員会〉(10月21日)



▲総合評価方式研修会
〈担当：総務委員会〉(11月4日)

協会の動き

「建築の日」ボランティア
〈各支部にて実施〉(研究開発)▶
(9月20日)



▲鹿児島県との協議会
〈担当：総務委員会〉
(8月20日)



▼第1回労務委員による
安全パトロール
〈担当：労務委員会〉
(8月27日)



▲鹿児島県・鹿児島市積算担当者
と建築協会との協議会
〈担当：工事委員会〉
(10月9日)



▲第2回労務委員による安全パトロール
〈南薩地区〉
〈担当：労務委員会〉
(10月9日)

第1回合同安全
パトロール
〈担当：労務委員会〉
(11月26日)
[52枚]



安全祈願祭

第三十二回安全大会

安全の誓い

一月九日、鹿児島県鹿国神社で労務委員会の事業の一つである安全祈願祭及び第三十二回安全大会が開催され約百名が参加しました。安全祈願祭では、来賓、専門業団体、建築協会の代表が玉串を奉げ安全を祈る等厳かに執り行われた後、講堂に場所を移し、第三十二回安全大会を開催しました。建築協会会長の挨拶の後、各種表彰の授与と来賓の方々にご挨拶を賜り、大会宣言をもって締めくくり今年一年の無事故、無災害を誓い合いました。各種表彰の受賞者は次のとおりです。(敬称略)

☆平成二十一年度 建築協会労務委員表彰

- 鹿児島県支部委員長表彰
優良員(事業場賞)
1.三和建設
2.大丸建設
3.廣富士建設
4.鹿留建設
1.横村昭昭
横村建設
2.田頭建設
鹿田建設
3.福地建設
鹿大建設
4.鹿留建設
4.鹿留建設
個人員(功績賞)
1.藤原良隆
大丸建設
個人員(職長賞)
該当者なし
善行賞 該当者なし

☆平成二十一年度 社団法人鹿児島県建築協会表彰

- 功績賞……十二名
1.大宮司佳行
鹿富士建設
2.中島清美
鹿富士建設
3.服部隆一
鹿川井田組
4.堂園辰郎
5.武井哲也
鹿新生組
6.柳弘人
川知建設
7.佐々木和久
内村建設
8.児丸孝一
柳森建設

安全衛生管理優良賞

- 1.機井口組 ……七環場
工事名 川薩清野新築高校
附属施設その他工事
(発注者 鹿児島県)
2.御道建設
工事名 出水高校耐震補強その他工事
(発注者 鹿児島県)
3.鹿新築建設
工事名 鹿児島市住宅戸改善緑ヶ丘団地2号棟
(発注者 鹿児島県)
4.柳吉工務店
工事名 鹿児島市住宅戸改善緑ヶ丘団地3号棟
(発注者 鹿児島県)
5.小牧建設
工事名 緑丘中学校屋内運動場新築
(発注者 鹿児島県)
6.渡辺組 上増組特定建設
工事名 鹿児島市龍中中学校屋内運動場 中高共用屋内プール
(発注者 鹿児島市)
7.植村組 南生建設 竹下組特定建設
工事名 鹿児島市環境未来館(仮称)新築本体内工事(発注者 鹿児島市)

事務局だより



事務局 胡摩彦 弘幸

新年明けましておめでとうございます。昨年十一月二十二日より事務局職員として採用され、今研修期間を過ごしております。初めは、公営法人会計に慣れないこともあり勉強することがたくさんありましたが、一つずつ克服し覚えて

大会宣言

労働災害の防止は、事業者の熱意と働く者一人一人の自覚と実践が必要であり、毎日の仕事の中で安全の基本を徹底に施行し、地道に努力することが重要である。我々は、労働災害の現状を憂しく受け止め、生命の尊厳を強く認識し、決意を新たに労働災害の撲滅を目指して邁進することを誓い、ここに宣言する。

平成二十一年一月九日
社団法人鹿児島県建築協会
建築協会労務委員表彰
鹿児島県支部 建築分会

平成二十一年一月九日
社団法人鹿児島県建築協会
会長 前田 正人

青年部会

新年のご挨拶

新年のごあいさつ

（社）鹿児島県建築協会青年部会 部長 吉満 祐市



新年明けましておめでとうございませう。昨年は全世界を震撼させた金融市場への打撃があったという間に日本各地に影響を及ぼし、ここ鹿児島県内においても地方行政の公共事業削減と相まって多大な影響を与えました。多数のエコノミストや経

済評論家はこの世界的な不況は、今が始まりだとも示唆しており、私たちの業界においても先が見えることは無くなって来ています。この様な中、私達が出来ることは地域に根ざした建築業者であること、世間にアピールし、消費者（生活者）の地域での生活を支援する会社であることを大いに訴えなければならぬと考えます。例えば、戸建住宅を新築するお客様には自社の建築に関する情報はもちろんですが、その地域において生活する上で必要

とするに繋がると考えます。これらは、自社近隣の仕事をすることに大いに貢献することから、当青年部会では今年よりブログ・棟上げを行うことを計画しております。これは会員企業の棟上げ情報やネットに掲載することで、一般の方々や近隣の方々に参加したり、会社への問い合わせがあったりすることを考えております。これらの情報発信するだけではなく、地域で生活する意義や地域の将来についても話をし、より安心を得られるように努力をしなければならぬと思います。当然、その地域に存在している建築会社からこそリアルタイムに長く、多くの信用・信頼を得る事になるべきです。又、地域経済や地域文化の必要性を提唱することでも地域の存在意義を理解してもらい、将来的にはミニマムな生活圏を助長し、生活と仕事が密着しうる環境をヘンフトでき

る事に繋がると考えます。これらは、自社近隣の仕事をすることに大いに貢献することから、当青年部会では今年よりブログ・棟上げを行うことを計画しております。これは会員企業の棟上げ情報やネットに掲載することで、一般の方々や近隣の方々に参加したり、会社への問い合わせがあったりすることを考えております。これらの情報発信するだけではなく、地域で生活する意義や地域の将来についても話をし、より安心を得られるように努力をしなければならぬと思います。当然、その地域に存在している建築会社からこそリアルタイムに長く、多くの信用・信頼を得る事になるべきです。又、地域経済や地域文化の必要性を提唱することでも地域の存在意義を理解してもらい、将来的にはミニマムな生活圏を助長し、生活と仕事が密着しうる環境をヘンフトでき



総務委員長 田上 俊介

新年、あけましておめでとうございます。平成二十年度の総務委員会の活動といたしまして、四月の定時総会・懇親会、の運営には始まり、六月に「会員手帳」の更新、八月に「二〇〇〇誌」の原稿寄稿及びホームページ掲載、八月、一月に「協会だより」の原稿寄稿を行いました。交流として一月にレクリエーション、懇親会の運営も計画しております。残りの活動として三月は三月に「二〇〇〇誌」を予定しております。「定時総会」



会員研修委員長 田島 功輔

新年明けましておめでとうございます。今年度の会員研修委員会の活動といたしまして、研修内容等を青年部会員によるアンケート調査を実施し、その中から話を聴いてみたい講師や研修内容を決定するという新しい取り組みを行い、先の十一月に行われた経営者講習会を実施するにいたしました。経営者講習会では愛媛県の株式会社「コーポレーション」の中国社長をお招きし、我々のような地域の建築業から急成長した

重なる講演をしていただきました。出席していただいた方々は本当にありがとうございました。中岡社長の建築業に対する情熱や強い思いが感じられる、経営者の考え方ややり方次第ではこんなにも変われると思える、非常に実のある講演会だったのではないかと思います。これからの会員のために有意義な研修等をしていきたいと思っております。その際はまた皆さんにご協力いただけたらと思います。今後とも何卒よろしくお願いたします。



活動委員長 久永 徹郎

新年明けましておめでとうございます。活動委員会の委員長をさせていただきました。約九ヶ月が経ちました。その間に当委員会では「奉仕活動だけでなく地域貢献及び自身や会社に役立つ事業」の実践に取り組

三つの事業を行わせていただきました。五月と六月の二回にわたって建築に関するクリールエネルギーを学ぶ「太陽光発電学習会」、七月には即応性のある地域内で連携のためにAEDも使用しての「普通救命救急講習会」を、十月には若い世代に建築の楽しさや魅力に触れてもらうことで建築に関心をもち、業界の未来を

明るいものとする事を目的とした青少年育成事業「08かこしま住まいと建築展」学生招待を行いました。ご協力、ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございます。特に今回の青少年育成事業では、生徒および引率の先生方へのアンケートも実施し、工業高校生



青少年育成事業（活動委員会）10月18日



経営者講習会（会員研修委員会）11月26日

の希望職業・希望就職場所（県外か地元）などの就職への意識や、先住の方の考え、懇談会の開催のあり方や先生方の思いも取り上げる事が出来たと感じます。これまでの事業の結果、反省を踏まえ、今後も鹿児島県の建築業界活性化に繋がり、より良いまちづくりへの原動力となる事業を委員会メンバー一丸となって取り組んで行

青年部会会員募集

青年部会では会員を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問い合わせ下さい。

IT推進室長 原田 義久 会員の皆さま、明けましておめでとうございます。今年度のIT推進室の活動としましては、ブログ形式の棟上げに行こう活動を立ち上げました。協会員の中で棟上げが行われる時に1人でも多くの方に参加していただき、盛り上げてもらう為に製作しました。近頃、都心部では棟上げをしない所が増えています。まだ鹿児島では棟上げを行う事が有りますが少子化の影響等でこの良き風習が失われてきています。お施主様の立場からは一生に一度の棟上げの日を楽しみにしているに違いありません。ですから、その様な日を少しでも盛り上げていくシステムが出来てきました。協会ホームページの中に「棟上げに行こう」のパナーを追加して一般の方からブログで閲覧できるようにしていきます。その中には08かこしまマップを使いながら、開始時間、会社名もブログの中に入れる事により企業の宣伝にもなります。その後の報告に写真を付け加える事も出来ます。もう一つは、協会の「所在地マップ」の製作です。

08かこしまマップを使い会員の方の所在地がわかるシステムです。その中には地図をクリックして会社名、URRと表示され会員の所在地がわかる様になりました。所在地マップは協会ホームページのTOPにパナーを追加しました。この様な活動を行って来ました。もともと会員の方の為に活動をして行こうと思っております。今度も宜しくお願いたします。

